

地方拠点の開設を検討している
企業の方へ

1人につき最大

5万円

1企業につき3名まで

函館市への
視察費用を補助します！

函館市立地環境調査補助金



出発地から函館市までを往復する交通費のうち、公共交通機関に係る費用および視察中の移動にかかる経費のうち市が必要認める経費



滞在期間中における函館市内での宿泊費



テレワークを行うためのコワーキングスペース、シェアオフィス、レンタルオフィス等の利用料

※補助対象経費は消費税および地方消費税相当額を除いた額です。

※航空機等の公共交通機関+宿泊パック利用可

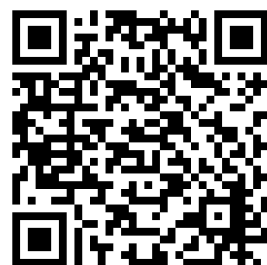
お申込み・問い合わせ先

函館市経済部企業立地担当

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

☎0138-21-3307 ✉ yuchi@city.hakodate.hokkaido.jp

※詳細についてはHP掲載の要綱等をご確認ください



対象者

以下のすべての要件を満たす企業が交付対象となります

- 1 函館市内に、本社機能の移転又は地方の拠点となるサテライトオフィス等の開設を検討していること
- 2 市内で行う予定の事業が、対象事業であること(製造業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、インターネット付随サービス業、デザイン業、コールセンター業)
- 3 市内に事業所がないこと
- 4 調査内容が明確なこと
- 5 国、北海道その他の機関から同種の補助金等の交付を受けていないこと
- 6 滞在期間中に1回以上、市職員のアテンドを伴う視察および本社機能の移転または地方の拠点となるサテライトオフィス等の開設に関する情報交換を市職員と行うこと。なお、上記要件を満たすことを前提として、滞在中のワーケーション体験も可能とする。
- 7 納税義務がある都道府県および市区町村において、滞納していないこと
- 8 暴力団等の反社会的勢力または反社会的勢力と関係を有する法人ではないこと
- 9 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の定める風俗営業社ではない者

意外と近い函館

函館市は、夏は涼しく、冬は積雪が少ない南北海道に位置しています。空路、フェリー航路のほか北海道新幹線が開業されたことにより新幹線でのアクセスも可能です。

【飛行機】東京から飛行機で約1時間半、函館空港から市内中心部まで連絡バスで20分

【新幹線】北海道新幹線は2016年開業。東京まで約4時間札幌まで延伸予定

高規格道路も整備され自動車での移動も便利



函館空港から各空港		新函館北斗駅から各駅	
札幌(丘珠)	45分	新青森	57分
札幌(新千歳)	40分	盛岡	1時間47分
東京(羽田)	85分	仙台	2時間27分
名古屋(中部)	85分	大宮	3時間35分
大阪(伊丹)	100分	東京	3時間57分

函館に来た際には

- ・ 情報技術に強い教育機関あり。産学官連携の強みを活かし、企業のニーズに合わせ、関係機関へお繋ぎいたします。
- ・ 公共・民間のコワーキングスペース多数あり市役所から徒歩圏内にも！
- ・ 要件を満たせば、滞在期間中のワーケーション体験も可能